

◆文学部日本語日本文学科 カリキュラムマップ

教育研究上の目的

日本語日本文学科は、これまでの研究において蓄積されてきた主な成果を諸分野にわたって確実に身につけ、それを自身の人格の基礎とするとともに、他にもそれを分け与えることのできる人材を育成するという点に、教育の主眼をおく。

ディプロマ・ポリシー

(知識・技能)

- 1 日本語、日本文学・文化、日本語教育に関する知識を修得し、関連する諸問題を最新の学問的成果に基づいて理解することができる。
- 2 多様な情報ツールを活用して、情報を収集し考察して、その成果を他者や社会に適切に発信することができる。

(思考・判断・表現)

- 3 自ら思考し、それを他者に伝える努力を怠らない。
- 4 社会との関係を視野に入れて、判断することができる。
- 5 日本と世界の文化的・人間的交流の中で自己表現できる。

(関心・意欲・態度)

- 6 本学科の課程を誠実に学習することが、日本語、日本文学・文化、日本語教育に関する知見を深めて、社会的・国際的な関心や視野を養う基礎を築くために重要であることを理解することができる。
- 7 授業で提示された課題を考察する際には、興味をもった問題についてもあわせて追求して、問題意識を養うことができる。
- 8 自らの問題意識にしたがって、自発的に資料を収集し学問的な知見を広めて、既成の枠組を越えた考察をすることができる。

分野系列	科目名	単位	履修年次	知識・技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度		
				1	2	3	4	5	6	7	8
【日本語日本文学科専門科目】	日本語学講義Ⅰ	4	1	◎			◎		◎	○	
	日本文学講義Ⅰ	4	1	◎			◎		◎	○	
	基礎演習Ⅰ	2	1	◎		○		◎	◎	○	○
	日本文法	4	1～4	◎			◎		○	◎	
	日本文学史概説Ⅰ	4	1～4	◎			◎		○	◎	
	日本文学史概説Ⅱ	4	1～4	◎			◎		○	◎	
	日本文学史概説Ⅲ	4	1～4	◎		○	◎		○	◎	
	日本語学演習	4	2～4	○	◎	○	◎	○	○	◎	○
	日本文学演習	4	2～4		◎	○		◎		◎	○
	基礎演習Ⅱ	2	2		◎	○		◎		◎	○
	卒業論文	12	4		◎	○		○	◎		◎
	日本語学概論	4	2～4	◎			◎		◎	○	
	日本語史概説	4	2～4	◎			◎		◎	○	
	日本文学概論	4	2～4	◎			◎	○	◎	○	
	日本文学研究法	4	2～4	◎		○	○	◎	○	◎	○
	現代日本語研究Ⅰ	2	2～4	◎			◎			◎	
	現代日本語研究Ⅱ	2	2～4	◎	○	◎	○			◎	
	現代日本語研究Ⅲ	4	2～4	◎			◎			◎	
	現代日本語研究Ⅳ	2	2～4	◎		○	◎	○		◎	
	現代日本語研究Ⅴ	2	2～4	◎			◎			◎	
	現代日本語研究Ⅵ	2	2～4	◎		○	◎	○		◎	
	現代日本語研究Ⅶ	2	2～4	◎	○	◎	○			◎	
	言語学講義	4	2～4	◎		◎				○	◎
	対照言語学	4	2～4	◎		◎				○	◎
	日本語教育Ⅰ	2	2	◎	○	○	◎			◎	○
	日本語教育Ⅱ	2	3	◎	○	○	○	◎		◎	

分野系列	科目名	単位	履修年次	知識・技能		思考・判断・表現			関心・意欲・態度		
				1	2	3	4	5	6	7	8
【日本語日本文学科専門科目】	日本語教育Ⅲ	3	4		◎	○	○	◎		◎	○
	日本語教育Ⅳ	2	2	◎	○	○	◎		◎	○	
	日本語教育Ⅴ	2	3	◎	○	○	○	◎		◎	
	日本語学講義Ⅱ	2	2~4	◎			◎			◎	
	日本語学講義Ⅱ	4	2~4	◎			◎			◎	
	日本文学講義Ⅱ	2	2~4	◎			◎			◎	
	日本文学講義Ⅱ	4	2~4	◎			◎			◎	
	中国文学講義	4	2~4	◎			◎			◎	
基礎教養科目	言語と文化Ⅰ	2	1~4	◎		○	◎			◎	
	言語と文化Ⅱ	2	1~4	◎		○	◎			◎	
	日本の伝統芸能	2	1~4	◎			◎		◎		
	神話学講義Ⅰ	2	1~4	◎		◎				◎	
	神話学講義Ⅱ	2	1~4	◎		◎				◎	
	日本語表現法	2	1~4		◎			◎		◎	